

『がん・生殖医療』を知ろう！考えよう！ ～治療の現状と看護師の役割～

日時:平成26年12月21日(日) 13時30分～16時(受付13時～)
場所:聖路加国際病院 本館2階 トイスラーホール

がん・生殖医療って？ その看護は？

【会費】

学会員 1,000円
非学会員 1,500円
(当日徴収致します)

【お申し込み方法】

E-mailにてお申し込み下さい。
氏名・所属施設・職種・連絡先を記載
して送信してください。

*同施設で複数ご参加される場合
は、所属施設・参加者全員の氏名・
職種・代表者の氏名・連絡先を記載
してください。

担当:荒木 依理

E-mail:kantoarea2014@gmail.com

【お申し込み期限】

平成26年12月7日(日)

※会場の都合により

先着 80名とさせていただきます

当日のスケジュール

13:00～13:30	受付
13:30～13:40	オリエンテーション
13:40～14:40	講義
14:40～14:55	休憩
14:55～15:30	ディスカッション
15:30～15:45	発表
15:45～15:55	まとめ
16:00	解散

今回のテーマは、最近、学会やメディアなどでもよく見かける『がん・生殖医療』についてです。

このテーマでの勉強会やシンポジウムも多く開催されていますが、そもそもこの医療は何なのか？何をするのか？多くの方がまだ知り得ないところではないかと考え、地区勉強会でのテーマに選びました。

講師に、日本がん・生殖医療研究会カウンセリング小委員会委員長である杉本公平先生(東京慈恵会医科大学産婦人科講師)をお招きし、医療の現状と課題、また看護師に期待することを講義していただく予定です。

『がん・生殖医療』は決して大学病院だけの医療ではありません！実はクリニックにもそうした患者さんが通院しています。クリニック勤務の方のご参加もお待ちしております。

